

各報道機関 様

記者発表資料(26-035)
平成26年11月17日(月)
<本状に関する問合せ先>

スポーツコミッション事業担当 矢作・根岸
TEL : 048-647-8338 FAX : 048-647-0116
E-MAIL : ssc@stib.jp
URL : <http://saitamasc.jp/>

広報宣伝事業担当 遊馬・五味
TEL : 048-647-8338 FAX : 048-647-0116
E-MAIL : koho@stib.jp
URL : <http://www.stib.jp>
Twitter : @SaitamaTIB

コカ・コーライーストジャパン プレゼンツ
「プライドリームス埼玉 トークフェスティバル2014」が開催されます

チームスタッフや現役選手の話を通じて、トップアスリートたちの試合にかける意気込みや選手の素顔などを知ることのできる「プライドリームス埼玉 トークフェスティバル2014」が、武蔵浦和コミュニティセンター 多目的ホールにおいて開催されます。

「プライドリームス埼玉」は“スポーツで埼玉をもっと元気に!!”をキャッチフレーズに、埼玉県内に本拠地を置き、全国トップリーグに所属しているスポーツチームによって平成22年3月に設立され、ひとりでも多くの人に、スポーツの素晴らしさを体感してもらうこと、またスポーツに親しめる環境を広げて行くことを目的に活動を行っている団体です。

記

1 名称

コカ・コーライーストジャパン プレゼンツ
プライドリームス埼玉 トークフェスティバル2014

2 日時

平成26年12月9日(火) 午後6時30分～午後8時30分(終了予定)
※開場は午後6時

3 場所

武蔵浦和コミュニティセンター 多目的ホール
さいたま市南区別所7-20-1 サウスピア9F

4 内容

第1部 チームスタッフによるトークショー
第2部 現役選手によるトークショー

※チーム事情により、OB選手やコーチに変更となる場合があります

ナビゲーター：土井 敏之氏(TBSアナウンサー)

5 参加対象

一般（無料、定員180名）

6 参加方法

当日先着順

※定員になり次第、受付を終了させていただきます

7 主催

プライドリームス埼玉

（浦和レッズ、浦和レッズレディース、大崎電気ハンドボール部、大宮アルディージャ、埼玉西武ライオンズ、埼玉ブロンコス、ASエルフェン埼玉、上尾メディックス、戸田中央総合病院ソフトボール部）

8 特別協賛

コカ・コーライーストジャパン株式会社

9 後援（予定）

埼玉県、さいたま市、所沢市、三芳町、狭山市、上尾市、戸田市、埼玉新聞社、テレビ埼玉、FM NACK5

10 一般の方の問合せ先

トークフェスティバル2014実行委員会 事務局

TEL 048-832-9977（10時～18時、土日祝休）



コカ・コーライーストジャパン
プレゼンツ

プライドリームス埼玉 トークフェスティバル2014



写真トークフェスティバル2013より、今年の出場者は決定次第HPにて発表します。

2014年 **12月9日** 火

入場無料

当日先着入場〈定員180名〉※事前申込み不要

開場 / 18:00 開演 / 18:30 (20:30終了予定)

会場 / **武蔵浦和コミュニティセンター
多目的ホール サウスピア9F**
JR武蔵浦和駅下車徒歩2分

第1部 チームスタッフによるトークショー

第2部 現役選手によるトークショー

■ナビゲーター TBSアナウンサー 土井敬之(としいしげゆき)

※最新出身、野球、サッカー、ボクシング、バレーボールなどのスポーツ中継の解説、試合はテレビ「ひるおび!」(木曜日)を担当。これまでは、テレビでは「ウッチャン!」「キャスト」「JスポーツスーパーサッカーPLUS」(情報もぎたてサタデ)、ラジオでは「かもち-キ情報局」「kakiin」など。

■主催

プライドリームス埼玉

浦和レッズ / 浦和レッズレディース / 大崎電気ハンドボール部 /
大宮アルディージャ / 埼玉西武ライオンズ / 埼玉ブロンコス / ASエルフェン埼玉
上尾メディックス / 戸田中央総合病院ソフトボール部

■特別協賛 コカ・コーライーストジャパン株式会社

■後援(予定) 埼玉県・さいたま市・所沢市・三芳町・狭山市・上尾市・戸田市
埼玉新聞社・テレビ埼玉・FM NACK5

お問合せ / トークフェスティバル2014実行委員会事務局 TEL.048-832-9977(月-金 10:00-18:00)



●プライドリームス埼玉とは、「スポーツで埼玉をもっと元気に!!」をキャッチフレーズに、埼玉県を代表するスポーツチームによって2010年3月に設立されました。ひとりでも多くの人に、スポーツの素晴らしさを体感して欲しい。そして、スポーツに親しめる環境を広げていきたい、そんな思いで活動しています。